

こんにちは。

新メカニズム情報プラットフォーム事務局です。

---

◇トピックス◇

■□ 事務局からのお知らせ

- 日・パラオ合同委員会によりプロジェクト 1 件の承認
- 日・ベトナム JCM 方法論 3 件の承認
- JCM に係る制度文書等の更新 (モンゴル、ベトナム)
- 『JCM の最新動向』を更新 (4 月発行版)
- 日・モンゴル合同委員会における電子決済

■□ 政府機関の報道発表

- 平成 27 年度「JICA 等支援プロジェクト連携資金補助事業」及び「二国間クレジット制度を利用したプロジェクト設備補助事業」の公募について (お知らせ) (環境省)
- 2013 年度 (平成 25 年度) の温室効果ガス排出量 (確報値) について (お知らせ) (環境省)
- 平成 27 年度アジアの低炭素社会実現のための JCM 案件形成可能性調査事業委託業務の採択結果について (お知らせ) (環境省)

■□ 関連ニュース

- 二国間クレジット制度を利用したプロジェクト設備補助事業に関する質問と回答 (平成 27 年度) (GEC)
- 

◆事務局からのお知らせ◆

◇日・パラオ合同委員会によりプロジェクト 1 件が承認されました◇

4 月 21 日 (現地時間同日)、パラオのコロールで開催された二国間クレジット制度 (JCM) に関する第 3 回日・パラオ合同委員会において、JCM プロジェクトが 1 件登録されました。2013 年に JCM を開始してから第 4 号の登録プロジェクト、パラオ (本年 5 月に福島県いわき市で開催される「第 7 回太平洋・島サミット」の議長国) においては初の登録プロジェクトとなります。

本プロジェクトは、環境省の「平成 25 年度二国間クレジット制度を利用したプロジェクト設備補助事業」の案件として採択され、実施されているものです。

プロジェクト名：島嶼国の商用施設への小規模太陽光発電システムの導入（コロール州コロール）

登録された JCM プロジェクトの概要はこちらをご覧ください。

⇒ <http://www.env.go.jp/press/100901.html>

パラオにおける最近の動向はこちらをご覧ください。

⇒ <http://www.mmechanisms.org/initiatives/palau.html#recent>

JCM プロジェクトの一覧はこちらをご覧ください。

⇒ <http://www.mmechanisms.org/initiatives/project.html>

◇日・ベトナム JCM 方法論 3 件が承認されました◇

第 3 回日・ベトナム合同委員会により方法論 3 件が承認されました。

- －Transportation energy efficiency activities by installing digital tachograph systems
- －Introduction of Room Air Conditioners Equipped with Inverters
- －Improving the energy efficiency of commercial buildings by utilization of high efficiency equipment

承認方法論の一覧はこちらをご覧ください。

⇒ <http://www.mmechanisms.org/initiatives/methodology.html#approved>

◇JCM に係る制度文書等を更新しました（モンゴル、ベトナム）◇

日・モンゴル間、日・ベトナム間の JCM に係る制度文書、承認方法論、第三者機関（TPE）、合同委員会等の情報は JCM ウェブサイト（英語）<https://www.jcm.go.jp/> をご覧ください。

なお、規則・ガイドライン類はこちらから一括してダウンロードいただけます。

モンゴル（2015年4月15日時点）（ZIP:1.3MB）

⇒ [http://www.mmechanisms.org/document/JCM/mongolia/JCM\\_guidelines\\_mongolia.zip](http://www.mmechanisms.org/document/JCM/mongolia/JCM_guidelines_mongolia.zip)

ベトナム（2015年4月1日時点）（ZIP:784KB）

⇒ [http://www.mmechanisms.org/document/JCM/vietnam/JCM\\_guidelines\\_vietnam.zip](http://www.mmechanisms.org/document/JCM/vietnam/JCM_guidelines_vietnam.zip)

また、各種用紙類もこちらから一括してダウンロードいただけます。

モンゴル（2015年4月15日時点）（ZIP:808KB）

⇒ [http://www.mmechanisms.org/document/JCM/mongolia/JCM\\_forms\\_mongolia.zip](http://www.mmechanisms.org/document/JCM/mongolia/JCM_forms_mongolia.zip)

ベトナム（2015年4月7日時点）（ZIP:604KB）

⇒ [http://www.mmechanisms.org/document/JCM/vietnam/JCM\\_forms\\_vietnam.zip](http://www.mmechanisms.org/document/JCM/vietnam/JCM_forms_vietnam.zip)

◇『二国間クレジット制度(Joint Crediting Mechanism (JCM))の最新動向』の最新版を掲載しました◇

⇒ [http://www.mmechanisms.org/document/20150408\\_JCM\\_goj\\_jpn.pdf](http://www.mmechanisms.org/document/20150408_JCM_goj_jpn.pdf)

◇日・モンゴル合同委員会における電子決済◇

4月5日付で、日・モンゴル合同委員会での指定第三者機関を公開し、制度文書を更新しました。制度文書については上記リンクからダウンロードいただけます。

モンゴルにおける最近の動向はこちらをご覧ください。

⇒ <http://www.mmechanisms.org/initiatives/mongolia.html#recent>

---

◆政府機関の報道発表◆

◇平成27年度「JICA等支援プロジェクト連携資金補助事業」及び「二国間クレジット制度を利用したプロジェクト設備補助事業」の公募について（お知らせ）（環境省）◇

環境省では、民間企業等による優れた低炭素技術等の導入を促進し、途上国における温室効果ガスを削減するとともに、JCMを通じて我が国の温室効果ガス排出削減目標の達成に資

することを目的として、「リーフログ型発展の実現に向けた資金支援事業」を実施します。

このたび、「平成 27 年度二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金（リーフログ型発展の実現に向けた資金支援事業）」の執行団体である公益財団法人地球環境センター（GEC）において、「JICA 等支援プロジェクト連携資金補助事業」及び「二国間クレジット制度を利用したプロジェクト設備補助事業」について事業者からの案件募集を行います。

詳細についてはこちらをご覧ください。

⇒ <http://www.env.go.jp/press/100876.html>

#### <募集期間>

ーJICA 等支援プロジェクト連携資金補助事業：平成 27 年 4 月 20 日（月）～平成 27 年 10 月 16 日（金）

ー二国間クレジット制度を利用したプロジェクト設備補助事業：平成 27 年 4 月 20 日（月）～平成 27 年 5 月 25 日（月）

#### <公募説明会>

平成 27 年 4 月 24 日（金） 10：00～12：00（9：30 開場）

⇒ [http://gec.jp/jcm/jp/news/lf\\_150415.html](http://gec.jp/jcm/jp/news/lf_150415.html)

◇2013 年度（平成 25 年度）の温室効果ガス排出量（確報値）について（お知らせ）（環境省）◇

環境省と国立環境研究所は、今般、2013 年度の我が国の温室効果ガス排出量（確報値（注 1））をとりまとめました。

2013 年度の温室効果ガスの総排出量（注 2）は 14 億 800 万トン（二酸化炭素（CO<sub>2</sub>）換算）で、前年度比 1.2%増（2005 年度比 0.8%増、1990 年度比 10.8%増）でした。

注 1 「確報値」とは、我が国の温室効果ガスの排出・吸収目録として条約事務局に正式に提出する値という意味です。今後、各種統計データの年報値の修正、算定方法の見直し等により、今回とりまとめた確報値が変更される場合があります。

注 2 今回とりまとめた排出量は、条約の下で温室効果ガス排出・吸収目録の報告について定めたガイドラインに基づき、より正確に算定できるよう一部の算定方法について更なる

見直しを行ったこと、2013年度速報値（2014年12月4日公表）の算定以降に利用可能となった各種統計等の年報値に基づき排出量の再計算を行ったことにより、2013年度速報値との間で差異が生じています。

詳細はこちらをご覧ください。

⇒ <http://www.env.go.jp/press/100862.html>

◇平成27年度アジアの低炭素社会実現のためのJCM案件形成可能性調査事業委託業務の採択結果について（お知らせ）（環境省）◇

環境省では、都市間連携に基づき「都市まるごと」低炭素社会実現を目指す事業を対象とした「平成27年度アジアの低炭素社会実現のためのJCM案件形成可能性調査事業」を公募したところ、21件の応募がありました。厳正な審査の結果、9件を採択することと致しましたのでお知らせします。

なお、本事業については、今後、第2次公募の実施を予定しています。

採択候補案件一覧についてはこちらをご覧ください。

⇒ <http://www.env.go.jp/press/100857.html>

---

#### ◆関連ニュース◆

◇二国間クレジット制度を利用したプロジェクト設備補助事業に関する質問と回答（平成27年度）（GEC）◇

コンテンツ：

- －公募全般
- －補助対象事業者
- －補助対象事業
- －応募方法、提案書類、審査
- －補助対象経費、取得財産の管理、利益排除等
- －JCM制度・方法論・MRV
- －その他

詳細はこちらをご覧ください。

⇒ <http://gec.jp/gec/jp/Activities/jcmsbsd-cfp/jcmsbsd-qarev.pdf>

---

◆メールマガジン・その他問い合わせは、事務局までメールにてご連絡ください。

[info@mmechanisms.org](mailto:info@mmechanisms.org)

◆メール配信停止ご希望の方は、以下のページの「配信停止」より手続きください。

<http://www.mmechanisms.org/newsletter/index.html>

---

■□発行・編集□■

新メカニズム情報プラットフォーム事務局

一般社団法人海外環境協力センター（OECC）

2014年6月2日より、下記住所に移転しました

〒105-0003 東京都港区西新橋 3-25-33 NP 御成門ビル 3階

URL: <http://www.mmechanisms.org> / e-mail: [info@mmechanisms.org](mailto:info@mmechanisms.org)

---

※このメールの記載内容の無断転載、無断複製を禁じます。